

THE RACING PIGEON
2023
NOVEMBER
Vol. 776

レース鳩11



令和5年度 協会タイトル特集 第4弾!

- ・ 八郷&伊賀 国際委託鳩舎タイトル発表!
- ・ 第11回 ブロックチャンピオン賞受賞鳩舎紹介!
- ・ 第34回 レース鳩帰還率賞 全国ベストテン発表!

日本鳩レース協会作出鳩 誌上オークション 第1弾



23年度 八郷国際委託鳩舎 国際CH115羽中当日優勝
(実距離919.809K/分速1,442.724m)

“ピックリバー 八郷国際CH.050”

22DA05050 BC ♀ 大川友明鳩舎(新潟中央・新潟連合会)作出

*オリエンタルカップ700K531羽中40位

“ピックリバーGN672”(16年羽越ブロック連盟福江GN総合優勝)の孫

紙の鳩

ドリームメーカーが呼び込む

夢をも超えた新たな大勝劇！

23年度八郷国際委託鳩舎国際CH優勝 作出者・大川友明鳩舎(新潟連合会)

GN総合優勝鳩の血だけで、挑戦！

16年にGN総合優勝という競翔家にとって、また自身にとって最大の夢を叶えたことで、大川友明さんはそれ特有のバーンアウト(燃え尽き症候群)となっていました。そこで新たなモチベーションを別のフィールド——ワンロフトレースに求め、かつ長距離志向の強い彼は、900Kレースが行われる八郷国際鳩舎に限って参戦。そして委託鳩は全て前述のドリームメーカーの血

に限定する。その「ビックリバーGN672」は総合優勝以外にも福江で2回入賞しており、AP属性を兼ね備えている上、セルフコントロールにも長けていた。自身の狙い、そしてワンロフトレースの特性からこの血一本でのチャレンジは、むしろ胸が躍るものとなる。

18年度から開始した試みは、全兄弟、直仔、孫の3パターンとあってその数は3羽から5羽程度となるもの、国際ウィナーで8位に入賞するなどまずまずの成果を残

す。しかし肝心の国際CHでは目標のベストテン入りどころか、参加までに至らず…。このような状況が続く中、はれて今年、鳩友の小黒良作さん(長岡中央)の孫「木村怜哉鳩舎(贊助)」名義で委託した1羽が最終レースにコマを進めることができた。

期待の一戦に初挑戦とあって、大川さんの期待度は想像するに容易いであろう。レース当日はパソコンの前にかじりつき、当協会のYouTubeチャンネルで公開されていたライブ中継を閲覧。するとスタートして10分も経たずに1番手が凱旋した。

「最初、優勝鳩舎は名字だけ言われていたのでわかりませんでした。すぐにフルネームを読み上げてくれて、そこで自分の鳩だとわかったんです。期待は「少し」はしていましたが、まさか自分のトリがトップに帰ってくるなんてね。うれしすぎて、画面を前に何度もガッツポーズしましたよ(笑)」。

自身の夢をも超えた国際CHでの優勝、かつ「当日帰り」とあって、彼のアクションは至極当然であろう。

大川さんにとって2度目となる大勝劇をもたらした22DA05050は、むしろ「ビックリバーGN672」の筋で孫鳩だ。

長距離系の銘系「アールデン系」の異種同系を意識して作ったというこのトリには「ピレネール」、「バルセロナキング」(*98年バルセロナN優勝)、「バルセロナランボーII」(*04年バルセロナN優勝)といったバルセロナチャンプの因子が組み込まれて

23年度 八郷国際委託鳩舎 国際CH115羽中当日優勝

「ビックリバー 八郷国際CH.050」

22DA05050 BC ♀ 大川友明鳩舎 作出

*他の翔歴は表紙参照

- 21RA01110 RC 永井貞義作
- 「マラトンGN」19RA01438 B 永井作翔
- 21年北陸ブロック連盟稚内GN総合2位
- 16RB05280 B 土田修正作 宇田フェウゲン系
- 「マラトンマン」(北部マラトン賞1位)の孫×
- (「スーパベン」の孫×北陸ブロック連盟CH総合優勝「風神号」の娘)
- 18RA04944 B 永井作
- 「日本アルプス78号」(スーパベン・エクセレントビジョン)の孫
- 「紅クイーン」19RA01434 RCW 永井作翔
- 21年北陸ブロック連盟GP総合優勝
- 14RA01024 RC 永井作翔 300K優勝
- 「ド・21」(ZLUゴールデンバルセロナダイフ賞1位)の父×
- 「ロイ50」(サンパンサンN8位)の孫
- 10RA07719 BCP 永井作翔 稚内GN36位、CH30位
- 20FF01376 BC 大川友明作
- 全兄弟/20年八郷・国際ウィナー300K8位
- 23年八郷・国際親善500K266位

- B17-3036692 B エリック・デブレ作
- 「カレル338」(17年ブリムスインターバレス1位)×
- 「ピレネール」(バルセロナN11,590羽中8位)の娘

- 「ビックリバーGN672」12FF05672 BC 大川友明作翔
- 16年羽越ブロック連盟福江GN総合優勝
- 15年同GN総合38位、14年同GN総合11位
- 全兄弟/18年度八郷・国際サクセス200K70位
- 07DA49285 BC 金子・仁藤共同作
- 父/「バルセロナランボーII」×
- 「フィーネケ5000」(オリンピアード中距離部門代表)の娘

- 「ビックリバーRg769号」
- 08FF04769 B 大川作翔
- 09年秋新潟中央連盟Rg総合優勝
- 「バルセロナキング」近親の娘



大川さんにとって2度目となる大勝劇をもたらした22DA05050は、むしろ「ビックリバーGN672」の筋で孫鳩だ。長距離系の銘系「アールデン系」の異種同系を意識して作ったというこのトリには「ピレネール」、「バルセロナキング」(*98年バルセロナN優勝)、「バルセロナランボーII」(*04年バルセロナN優勝)といったバルセロナチャンプの因子が組み込まれて